



2015年7月21日

ニュースリリース

シリコンラボ、「Simplicity Studio™」開発プラットフォーム新バージョンを発表 リアルタイム・エネルギー・プロファイラ・ツールならびにその他の機能拡張を搭載

[IoT](#) (モノのインターネット) 向けにマイクロコントローラ、計測、センシングおよびワイヤレス・コネクティビティ・ソリューションを提供する[シリコン・ラボラトリーズ](#) (本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下: シリコンラボ) は、より簡単かつ高速で生産性の高い IoT システム設計を可能にする「[Simplicity Studio™](#)」開発プラットフォームの新バージョンを発表しました。マイクロコントローラ (MCU) とワイヤレスを同時に設計できる業界初の IoT 開発プラットフォーム「Simplicity Studio」の新バージョンでは、リアルタイム・エネルギー・プロファイラ・ツールが拡張されており、実行速度の向上とインストール・プロセスの簡素化が実現されています。

シリコンラボは Simplicity Studio プラットフォームを定期的に更新して、新機能及び拡張機能を追加するとともに、将来の MCU 新製品及びワイヤレス製品をサポートしていく予定です。新しいプラットフォーム・バージョンのリリース前には、シリコンラボの組み込み開発者コミュニティ内の一部のお客様とともに、主要機能のベータテストを実施する予定です。拡張されたエネルギー・プロファイラを含む Simplicity Studio 最新バージョンは、無償で開発者向けに提供されており、www.silabs.com/simplicity-studio からダウンロード入手できます。

ウェアラブル、個人用医療機器、ワイヤレス・センサ・ノード、ガス及び水道メーターなどのバッテリー駆動 IoT アプリケーションには、バッテリー寿命を伸ばすための電力効率が求められますが、MCU 及びワイヤレス IC のデータシートから予想される、システムレベルの電力消費量とバッテリー寿命を推定することは、困難で時間のかかる作業です。シリコンラボの新しいエネルギー・プロファイラは、より直感的なユーザ・インタフェースと改善された操作性、より高いエネルギー・プロファイリング精度及び信頼性を備えており、開発者が IoT 設計を最適化して超低消費電力と長いバッテリー寿命を実現できるよう支援します。

エネルギー・プロファイラ・ツールは、組み込み業界に固有の新しいエネルギー・スコア機能を提供しており、開発者は IoT システム設計のエネルギー効率を評価できるようになります。エネルギー・スコアを使用することで、開発者はどの設計が、バッテリー寿命に直接的な相関性のある最高スコアを与えるかを特定できます。0 から 10 までの段階でスコアが高いほど、電力消費量は低くバッテリー寿命は長くなります。また、エネルギー・プロファイラではセッションを保存できるため、開発者は保存したセッションによる関連データを比較して、設計変更が全体的な電力効率に与える影響をより深く理解できます。

エネルギー・プロファイラには、拡張された電力グラフ作成機能が搭載されており、オシロスコープに似た外観と操作感を提供します。開発者は電力グラフの X 軸 (時間) と Y 軸 (電力) にズームインして、高い精度で電力消費の詳細を分析できるようになります。また、プロファイラでは、電力グラフと機能アナライザ、アプリケーション・コード間の直接

的な相関性が示されます。この 3 方向の相関機能により、開発者が設計を最適化して超低消費電力を実現する能力が向上します。

シリコンラボは、より迅速かつ効率的なプロジェクトの立ち上げを支援するため、Simplicity Studio のダウンロードと操作性を効率化しました。Simplicity Studio のインストール・パッケージ・サイズが 10 分の 1 に縮小されたため、開発者がシリコンラボの Web サイトにアクセス後、Simplicity Studio のダウンロードから実行するまでの時間が大幅に短縮されます。また、サンプルソフトウェアとデモなどのもっとも頻繁に実行するタスクが、以前のバージョンよりも最大で 3 倍高速に実行できます。

シリコンラボで、MCU 及びワイヤレス製品担当バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャを務める Daniel Cooley は次のようにコメントしています。「現在の開発者は『より高速かつ小型で安価な』シリコンを半導体サプライヤに求めるだけでなく、低消費電力と迅速な製品化を実現するための継続的な拡張を開発エコシステムに期待しています。私たちは成長を続ける開発者コミュニティのニーズにしっかりと耳を傾けており、Simplicity Studio が組み込み業界でもっとも生産性と効率の高いフル機能の開発プラットフォームとなるように、継続的な拡張を続けています。」

Simplicity Studio について

Simplicity Studio プラットフォームは、MCU およびワイヤレス製品の開発者が、最初のコネクトから最終製品に至る、プロジェクトの遂行に必要なすべてのものをワンクリックで入手できるようにすることで、IoT アプリケーションの開発プロセスを簡素化します。Simplicity Studio には、Eclipse ベースの統合開発環境 (IDE)、グラフィカルな構成ツール、エネルギー・プロファイリング及びバッテリー試算ツール、ネットワーク分析ツール、デモ、サンプルソフトウェア、ドキュメント、テクニカルサポート、コミュニティフォーラムが含まれます。これらの統合された機能すべてが組み合わせることで、IoT 開発者は組み込み機器を簡単かつ生産的に開発できます。Simplicity Studio に組み込まれているインテリジェンスにより、接続された 8 ビットまたは 32 ビットの MCU やワイヤレス IC が自動的に検出され、デバイスがグラフィカルに構成され、サポートされている構成オプションが表示されるため、開発者はわずかな時間でプロジェクトを開始できます。

シリコン・ラボラトリーズについて

シリコン・ラボラトリーズ (NASDAQ: SLAB 本社、米テキサス州オースチン、www.silabs.com) は、IoT (モノのインターネット)、インターネット基盤、工業制御、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカーとして、エレクトロニクス産業の難題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客様に提供します。ソフトウェア及びミックスドシグナル設計の分野で無類の技術力を誇る世界クラスのエンジニアリング部門を擁し、初期構想から最終製品までのプロセスを改善するために必要なツールを開発者に提供します。会社概要・事業内容の詳細は www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響

シリコンラボ、「Simplicity Studio™」開発プラットフォーム新バージョンを発表

響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

###

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs> 公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

シリコンラボ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search.

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K. TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com